

平成 28 年 12 月吉日

会員各位

一般社団法人宮城県作業療法士会
企画管理局 地域支援班

一般社団法人 宮城県作業療法士会地域支援班主催 研修会
「制度の動向からみた今後の作業療法のあるべき姿」

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、作業療法を取り巻く社会情勢は日々目まぐるしく変化しています。平成 30 年度には診療報酬と介護報酬の同時改定を控え、これまで以上に作業療法の専門性について問われるようになり、私たち作業療法士自身が今一度、「今後必要とされる作業療法とは何か」について考える必要があります。

今回、日本作業療法士協会副会長の土井勝幸先生を講師にお招きし、「制度の動向からみた今後の作業療法のあるべき姿」についてご講演頂きます。

日本作業療法士協会の最前線で活躍する作業療法士のお話を聞くことができる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

敬具

記

日 程：平成 29 年 1 月 17 日（火）受付 18:40～、研修 19:00～20:30

会 場：東北福祉大学 感性福祉研究所

※受付時間までは建物内に入ることができませんのでご了承ください。

講 師：土井勝幸 先生

講義内容：「制度の動向からみた今後の作業療法のあるべき姿」

参加対象：宮城県作業療法士会 会員のみ 作業療法士 80 名

参 加 費：会員 500 円

単位認定：基礎ポイント 2P を付与

申込方法：FAX のみ「締切 1 月 15 日（日）」下記申し込み用紙にてお申し込みください。

注意事項：①今年度の OT 協会会員証（支払い証明可）および県士会会員証をご持参ください。

②定員となり次第締め切らせていただきます。連絡が無ければ参加可能です。

問 合 先：地域支援班 角山亮祐

メール miyagi_ot_chiikishien@yahoo.co.jp

